

自治体による成人を対象とした 補聴器購入費助成制度



聴覚障害者に該当する場合は補装具支給制度を活用できますが、そちらの対象とならない場合でも自治体が独自に行っている補聴器購入費助成制度を受けられる場合があります。助成制度を実施されているかどうかは自治体によって異なります。

また助成制度の内容も自治体によって異なり、購入前に申請が必要となる場合や、所得制限などの条件が設けられている場合もあります。

ご購入を検討される際は、お住まいの市区町村の窓口までお問い合わせください。

東京都	年齢制限	助成上限
千代田区	(令和7年7月開始)	
中央区	65歳以上	3.5万円
港区	60歳以上	14.4万円
新宿区	70歳以上	3.3万円
文京区	65歳以上	7.2万円
台東区	65歳以上	14.4万円
墨田区	65歳以上	3.5万円
江東区	65歳以上	7.2万円
品川区	65歳以上	7.2万円
目黒区	65歳以上	5万円
大田区	65歳以上	3.5万円
世田谷区	65歳以上	5万円
渋谷区	65歳以上	4.5万円
中野区	65歳以上	9万円
杉並区	65歳以上	4.8万円
豊島区	65歳以上	5万円
北区	65歳以上	7万円
荒川区	65歳以上	7.2万円
板橋区	65歳以上	5万円
練馬区	65歳以上	7.2万円
足立区	65歳以上	5万円
葛飾区	(令和7年10月開始)	
江戸川区	65歳以上	3.5万円

東京都	年齢制限	助成上限
八王子市	65歳以上	5万円
立川市	18歳以上	4万円
武蔵野市	65歳以上	5万円
三鷹市	18歳以上	4万円
青梅市	65歳以上	4万円
府中市	65歳以上	4万円
昭島市	65歳以上	4万円
調布市	18歳以上	4万円
町田市	65歳以上	3万円
小金井市	65歳以上	3万円
小平市	65歳以上	4万円
日野市	65歳以上	3.5万円
福生市	65歳以上	4万円
狛江市	18歳以上	4万円

茨城県	年齢制限	助成上限
つくば市	65歳以上	3万円
龍ヶ崎市	65歳以上	3万円

埼玉県	年齢制限	助成上限
川越市	65歳以上	3万円
川口市	65歳以上	2万円
越谷市	65歳以上	3万円
蕨市	65歳以上	4万円
戸田市	65歳以上	4万円
春日部市	(令和7年7月開始)	
鴻巣市	18歳以上	4万円
草加市	65歳以上	2万円

千葉県	年齢制限	助成上限
市川市	65歳以上	3万円
船橋市	65歳以上	3万円
松戸市	65歳以上	3万円
市原市	65歳以上	3万円
流山市	65歳以上	3万円
浦安市	65歳以上	3.5万円
印西市	65歳以上	2万円

神奈川県	年齢制限	助成上限
相模原市	65歳以上	2万円
逗子市	65歳以上	3万円

18歳未満の難聴児

18歳未満の軽度・中等度難聴児の補聴器購入費助成は、成人の場合よりも多くの自治体で実施されています。助成の内容は自治体によって異なりますが、成人の場合と同様に補聴器の購入費用の一部などが助成されます。

オトクリニック東京HP
自治体リンク



オトクリニック東京
OTO Clinic Tokyo

(2025年6月1日現在)